

「大切にします、ミライ〜ずっと地球と一緒に〜」をキャッチフレーズに

テレビ東京グループのSDGsプロジェクトが始動しました



テレビ東京グループは、これまで取り組んできた様々な社会貢献活動をさらに一歩進め、国連が掲げるSDGs（持続可能な開発目標）への取り組みを21年度から本格的にスタートします。その中核組織として、社内横断のプロジェクトチームを発足させ、キャッチフレーズ「大切にします、ミライ〜ずっと地球と一緒に〜」を決めました。

第1弾として国内初となるLEDスタジオ照明設備のリモートプロダクションシステムを神谷町第2スタジオに導入しました。さらに照明のLED化を進め、今後3年間でCO₂排出量を415トン削減します。

世界が持続的に発展するための目標となるSDGsは、今や世界中の企業や団体が取り組むべき課題となり、関連したニュースや新聞記事を見ない日はないほどです。日本の多くの有力企業が経営方針の一つに掲げて実行に移し始めています。テレビ東京グループも3月8日、国連が報道機関に協力を呼びかけている「SDGメディア・コンパクト」に署名し、即日承認されました。加盟をきっかけにSDGsにつながる番組制作をさらに促進していきます。

テレビ東京グループは、21年度からの3カ年の中期経営計画にも取り組むべき重要な

テーマとして盛り込みました。SDGsは企業の本業とは別の非営利的な社会貢献活動ではありません。放送・配信、イベント開催などの中核のビジネスだけでなく、それを支えるあらゆる業務の中にもSDGsにつながる題材があるはず。SDGsには17の目標（ゴール）と、さらに詳細な169もの具体的なターゲットが設定されています。少し視点を変えることで、さらなる貢献につながるものが十分に考えられるのです。

こうした観点からSDGsプロジェクトは本社、グループ各社のあらゆる部署が参画する形で運営していきます。また次世代育成のためのキャリア教育やチャリティ活動などを通じて地域・社会に貢献してきたこれまでのCSR委員会の活動は、SDGsプロジェクトに取り込む形で継続します。放送・配信のコンテンツを通じた取り組みをはじめ、スタジオなどの放送設備やオフィスのCO₂削減といった幅広い活動を展開します。



「SDGメディア・コンパクト」に署名する石川社長



ファンコミュニティ事務局が発足！

テレビ東京では2019年末に社内横断の有志による「ファンプロジェクト」を発足させさまざまな施策を展開してきましたが、今年4月、このプロジェクトを組織化し「ファンコミュニティ事務局」が誕生しました。テレ東ファンをつくり増やしていくファンマーケティングを一層加速させて参ります。

事務局では、ファンコミュニティサイト

（下期予定）、SNSを通じたコミュニケーションやファン向けイベントなどを通じてファンのロイヤリティを高め、その輪を広げていくことでコンテンツの視聴、グッズ販売などに貢献することを目指します。皆様にも「ファン株主」となっていただけるよう、テレビ東京のファンマーケティングにご注目ください。



SNSやファンミーティングを通じて吸い上げた意見を番組制作に活かし、テレ東ファンを増やします

